

## 第 54 回 いなべエフエム番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 5 年 6 月 21 日(水) 10 時 00 分～
2. 開催場所 北勢市民会館 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 6 名(書面出席 1 名)

### 出席委員の氏名

佐藤 貴志 委員長  
辻 忠樹 副委員長  
酒見 敏彦 委員  
富田 勲 委員  
藤川 里美 委員

### 書面出席委員の氏名

出口 和典 委員

### 事務局

理事長 弓矢 孝己  
副理事長 武藤 久夫  
中林 謙太  
浅山 優平

## 4. 審議事項

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について  
「朝の情報番組 おはよー いな Bee」水曜日  
令和 5 年 6 月 7 日(水)放送分

## 5. 議事の経過の概要及び結果

### 事項 1.報告事項

事務局より

7月から9月の番組表、パーソナリティ担当曜日変更について報告。

## 事項 2. 審議用サンプル番組について

委員（書面出席のため代読）

トークテーマ「理想の母」について単に聞き流すようなテーマではなく、リスナーに考えさせるテーマで良い内容であると思いました。トークテーマの設定に関して、各パーソナリティが相互に検討、又は調整されているのでしょうか。

事務局

トークテーマについてですが、基本的にはパーソナリティに一任しており、カレンダーに各パーソナリティが同じトークテーマ、類似したトークテーマにならないように決めて書き込んで頂いています。

委員

普段なかなか仕事で聞く機会がないが、パーソナリティさんのテンポがよく音楽も良い。明るさと落ち着きがあり、聞きやすいと思います。朝の番組としてとても合っているが、お知らせの原稿読みの際にかまれているのが少し気になった。リスナーさんのメッセージの内容からもご高齢の方が多いのかなと感じます。上の世代の方のメッセージもですが、他の世代の方からのメッセージは何通ぐらいきているのかなと思いました。紫陽花の情報も伝えていましたが、さくらホール周辺も開花状況とか花の種類とか豆知識等も番組の中でお伝えすると、良いのではないかと思います。

委員

朝の情報番組ということで地元の情報をお伝えしており、興味深いものがいくつかあった。パーソナリティは非常にプロの話しぶり、進行も上手だと感じました。番組の構成の中で良いなと感じたところですが、いなべ警察署からのお知らせで山岳遭難の情報が良いなと思います。私も登山をします。登る中で若者が多く、無知識な節もあります。こういった情報を流すのは登山初心者の方にとっても良いと思います。新聞からの地元の行事の取り上げ、消防署の土嚢積みのアドバイスもためになると感じます。JA みえきたさんのコーナーで野球部の話がでてきた。出演者のイメージができて、どんな人が話しているか印象付ける会話があったのが良かった。トークテーマについても、色々な思い出話もあり非常に良かったと感じます。

委員

母親大会記念日という記念日があると、今回のトークテーマのおかげで知れた。社内でも女性活躍推進というのが始まりました。テーマに沿った投稿・メールが少なかったような

気がします。理想のお母さんというよりもトークテーマを「お母さんとの思い出」にすればもう少し投稿しやすかったのではと思いました。理想の母親というと、リスナーさんも言っていましたが、いつも優しく笑顔で一生懸命な母親、子供から見ると着かず離れずというのが理想かなと。その中でも12人の子供を産んだという母親のお話しが興味を惹かれ、もっとお話を聞きたいなと思いました。母親の事を考える良い機会になったと感じましたので、ぜひ父親でもトークテーマとしてやって頂きたい。

委員

パーソナリティご自身も母親であるという強みで放送をされていたのではと感じました。多少躓きはありましたが生放送なので、逆にそれが良いと思いました。時代や環境が変わっても母親は素晴らしいなと感じた。どんどんこういったトークテーマは取り上げるべきです。父親の事にも少しは触れてほしいなと思います。紫陽花や、色々情報を頂いたが、いなべ市の中でも、もっと細かい地域情報があるので、有名な場所無くても、この時期はこの花がキレイや咲いている等、その地域の季節に応じた細かい事を紹介していくと良いと思います。

委員

週の真ん中で、テンポ良くうまく運ばれていると感じました。パーソナリティご自身も母親ですか？

事務局

そうですね。今回担当しているパーソナリティも母親です。

委員

パーソナリティは母親という方が多いのですか？

事務局

そうですね。お子様がいらっしゃる方が多いです。

委員

そうですね。是非今後も良い番組を制作して頂きたいと思います。

事務局

委員様よりご意見頂きましたリスナー様からのメールの数について、次回の番組審議委員会にてご報告させていただきます。

6. 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他

委員

生放送内で放送禁止用語や NG ワード等のパーソナリティに教えたりしているのですか。

事務局

差別用語等には気をつけてもらっています。またパーソナリティのレッスンの際に放送禁止用語や NG ワードが記載されている一覧表をお渡し、指導しております。また今の時代にそぐわないような発言もしないように、指導も行っております。

委員

我々も社内の発言において、気をつけなければいけませんから大変ですね。

委員

今までそういった発言をしてしまった事がありますか？

事務局

そこは指導をきちんとして頂いておりますのでご質問頂いた事は無いかと思えます。ただ、今後も気をつけなければいけないのはリスナーさんから頂いたメールの中に悪気無く、そういった言葉が入っており気づかずに読んでしまうという事がありえますので、事務所でも確認しながら注意していきたいです。また放送禁止用語や NG ワードにあたらなくても、聞いてくださっている方が不快に思うであろう内容にも注意していかないといけないですね。

以上